

日语专业系列教材

# Japanese

## Reading

# 4

# 日语泛读教程

总主编 陈俊森  
主 编 吴 侃  
村木新次郎



高等教育出版社  
Higher Education Press

日语专业系列教材

# Japanese

## Reading

# 日语泛读教程

# 4

总主编 陈俊森  
主 编 吴 侃 村木新次郎  
编 者 金玺昱 韩建美 三木麻由美  
田口圣子 森下训



高等教育出版社  
Higher Education Press

**图书在版编目(CIP)数据**

日语泛读教程. 4 / 陈俊森总主编; 吴侃分册主编.  
北京: 高等教育出版社, 2004. 9  
ISBN 7-04-015547-8

I.日... II.①陈...②吴... III.日语—阅读教学—教材 IV.H369.4

中国版本图书馆CIP数据核字(2004)第084341号

策划编辑 祝大鸣 陈 薇 责任编辑 李 炎 封面设计 于文燕  
版式设计 孙 伟 责任校对 李 炎 责任印制 陈伟光

---

出版发行 高等教育出版社  
社 址 北京市西城区德外大街4号  
邮政编码 100011  
总 机 010-58581000

购书热线 010-64054588  
免费咨询 800-810-0598  
网 址 <http://www.hep.edu.cn>  
<http://www.hep.com.cn>

经 销 新华书店北京发行所  
印 刷 涿州市星河印刷有限公司

开 本 850×1168 1/16  
印 张 11.75  
字 数 180 000

版 次 2004年9月第1版  
印 次 2004年9月第1次印刷  
定 价 19.80元

---

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题, 请到所购图书销售部门联系调换。

**版权所有 侵权必究**

物料号: 15547-00

# 目 录



## 第1課

- リーディング1 フルタイム化する人間関係 1  
言葉の使い方 6  
表現と文型 7  
練習問題 8  
リーディング2 携帯のない世界、理想と現実 11  
リーディング3 携帯メールの落とし穴 13  
コラム 携帯電話用語 15



## 第2課

- リーディング1 世界遺産・屋久島 16  
言葉の使い方 19  
表現と文型 20  
練習問題 21  
リーディング2 廬山 23  
リーディング3 世界遺産条約とは 25  
コラム 文化遺産の登録基準 26



## 第3課

- リーディング1 機械説明書 28  
言葉の使い方 33  
表現と文型 34  
練習問題 35  
リーディング2 空調機の操作方法 36  
リーディング3 油圧ブレーカーの配管 38  
コラム 若者言葉 40



## 第4課

リーディング1 加工食品の問題点 41

言葉の使い方 45

表現と文型 47

練習問題 49

リーディング2 オーガニックって知ってる? 51

リーディング3 現代人の栄養素の摂取を妨げる理由 52

コラム 球技 54



## 第5課

リーディング1 カタカナと元気の問題 55

言葉の使い方 59

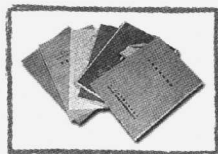
表現と文型 61

練習問題 63

リーディング2 漢字 65

リーディング3 日本語の文字の体系 67

コラム 擬声語・擬態語の意味と用法 68



## 第6課

リーディング1 企画書 70

言葉の使い方 75

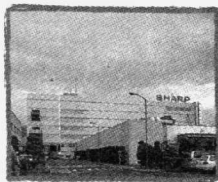
表現と文型 77

練習問題 78

リーディング2 ○○株式会社10年史発刊について 80

リーディング3 新製品宣伝プレゼントの企画書 83

コラム 「格助詞」の「格」ってなに? 84



## 第7課

リーディング1 工場建設技術援助協定書 86

言葉の使い方 92

表現と文型 93

練習問題 95



- リーディング 2 ソフトウェア売買契約書 97  
 リーディング 3 契約自由の原則 100  
 コラム 日本語における文の述べ方と話し手の立場 101



## 第 8 課

- リーディング 1 綾を読む 103  
 言葉の使い方 109  
 表現と文型 110  
 練習問題 111  
 リーディング 2 異文化摩擦の根っこ 113  
 リーディング 3 欧米人が沈黙するとき 115  
 コラム 日本語の婉曲表現 116



## 第 9 課

- リーディング 1 大学生の読書 118  
 言葉の使い方 123  
 表現と文型 124  
 練習問題 125  
 リーディング 2 私の読書術(一) 128  
 リーディング 3 私の読書術(二) 130  
 コラム 日本人の読書量 132



## 第 10 課

- リーディング 1 演歌と日本文化 133  
 言葉の使い方 138  
 表現と文型 139  
 練習問題 140  
 リーディング 2 日本の音楽 143  
 リーディング 3 NHK はなぜ、演歌が好きか 145  
 コラム 日本の歌 147



時事文 1 148

時事文 2 151

---

附录 1

模擬テスト1 156

模擬テスト2 163

附录 2

単語索引 171

言葉の使い方索引 176

表現と文型索引 177

# 第1課

## フルタイム化する人間関係

——はやる携帯メールと若者文化

読みながら

1. 携帯電話の普及で、人間関係や人間同士のコミュニケーションにどんな変化がもたらされたか。
2. 携帯メールを使うとき、人間同士のコミュニケーションに関して、どんな点に留意すべきか。

### リーディング1

なかむら いさお  
中村 功

小さな画面を凝視ぎょうししながら、若者たちが盛んに携帯電話のボタンを押している。近ごろ、街でよく見かける風景だが、彼らのやっているのが、今はやりの携帯メールだ。われわれが昨年行った調査によれば、八割以上の学生が携帯メールを利用し、毎日五回以上、メールをやりとりする者が四割近くを占めた。その広まりや、利用の活発さには目を見張るものがある。

はたから見ると何やら不可解な若者の行動だが、全国の携帯電話利用者にアンケート調査をしたり、メールの実例を学生から集めたりしてみると、興味深いコミュニケーションの実態が見えてくる。





第一に、携帯メールの主な相手は、普段よく会う友人や、遠くに  
住む昔の友人である。その一方、メールだけでやりとりをする、  
いわゆる「メル友」は少ない。第二に、やりとりされる内容は、待ち  
合わせの約束とともに、その時々<sup>5</sup>の出来事や気持ちの伝達と  
いった、おしゃべり<sup>5</sup>的内容が多い。携帯電話では用件連絡が主と  
なるが、それとは対照的である。第三に、携帯メールには、絵文  
字、方言、擬音語、長音符号、幼児化表現などの、表現上の特徴が  
見られる。

例えば、「今日まじで寒いよねーハ | つっ学校の行き帰りがつま  
いさ ↓ ていうか明日統計学やん…もう数字見たくない」。これ  
10 は、現状報告とその時々<sup>10</sup>の感情表出を内容としているが最も典型  
的な携帯メールの例である。そのほか、身の回りのちょっとした  
話題や、幸福の手紙めいた「チェーンメール」も多い。

その一方、「進路についていろいろ悩みまくっています。大学生  
15 になっとけばよかったと常日ごろ感じておりますっ」などと  
いった真剣な相談事もある。

こうした利用実態をみると、次のような影響が考えられる。第一  
に、携帯メールでは、よく会う間柄で、ちょっとした感情が常にや  
りとりされていることから、フルタイム化した緊密な人間関係の  
20 形成が考えられる。会っては話し、別れても携帯メールで常におし  
ゃべりする「べたべた」とした関係である。

第二に、そうした間柄で、待ち合わせの道具としても利用され  
ることから、携帯メールは、対面  
25 接触を活性化したり、人間関係を  
深化させたりするのではないだろ  
うか。

第三に、携帯メールでは、感謝  
や励ましなど、面と向かって言い  
にくいことがいいやすくなる。こ  
30 れは、表情や声色が伝わらない「手





掛かりの少なさ」が原因となっている。ニュアンスの伝わりにくさによるトラブルを避けるために、絵文字が多用され、一定の効果をあげている。しかし、受け手の反応が伝わりにくい、元気さや思いやりを取り繕いやすい、などの問題もある。利用者は対面コミュニケーションとの違いを認識し、メールだけに頼らないことが重要であろう。

第四に、携帯メールはかつての人間関係を維持する道具ともなっている。普段あまり会わない友人とやりとりする人が利用者の四割程度いるが、その多くは、進学や就職で離れ離れになった友人たちである。通信コストの安さもあり、こうした間柄で、日常のちょっとした出来事や、気持ちがやりとりされているのである。

「おはよう! 食料の備蓄状態はどうですか?いつものなら送れるよ!」これはある下宿学生への母親からのメールだ。携帯メールの人間関係といっても、多くは学校の友人や親子など、従来の人間関係を背景にしている。そしてその影響も基本となる人間関係の在り方に大きく左右されるのである。

(京都新聞、2001. 2. 2)

## 単語リスト

- |                      |      |                            |
|----------------------|------|----------------------------|
| 1. フルタイム③            | [名]  | 一定の時間帯の最初から最後まで。全時間。       |
| 2. 携帯メール (けいたいメール) ⑤ | [名]  | 携帯電話でやり取りされるメッセージ。         |
| 3. 広まり (ひろまり) ①      | [名]  | 広く行き渡ること、また、広く知られるようになること。 |
| 4. 見張る (みはる) ①       | [他五] | びっくりして目を大きく開いて見る。          |
| 5. 興味深い (きょうみぶかい) ⑤  | [形]  | たいへん面白く心が引かれる様子。関心が持たれ     |



- |                   |        |  |
|-------------------|--------|--|
| 6. コミュニケーション ④    | [名]    | る様子。<br>言葉や身振りなどによつて意思、感情、情報などを伝えること。                |
| 7. メル友(メルとも) ③    | [名]    | ほとんど対面せず、携帯電話でメールだけをやり取りする関係の友達。                     |
| 8. 待ち合わせ(まちあわせ) ⑩ | [名]    | 時間と場所を約束して、互いに出会うようにすること。                            |
| 9. 出来事(できごと) ②    | [名]    | 社会で起こる事件、事柄。また、不意に起こる事柄。                             |
| 10. 絵文字(えもじ) ②    | [名]    | 記号や文字を組み合わせて作るシンボリックな絵。                              |
| 11. まじ ①          | [名・形動] | 本気で。本当に。口頭語。若者語。「まじめ」から。                             |
| 12. 身の回り(みのまわり) ⑩ | [名]    | 日常生活に必要な衣類などの持ち物、また、身の雑事。日常的な行為など。                   |
| 13. チェーン ①        | [名]    | くさり。   |
| 14. 常日ごろ(つねひごろ) ① | [名・副]  | 日常いつも。ふだん。   |
| 15. 間柄(あいだがら) ⑩   | [名]    | 親類、友人、師弟など、人と人との関係。                                  |
| 16. 活性化(かっせいか) ⑩  | [名・他サ] | いきいきとさせること。物質などの働きや化学変化をより大きくすること。組織や集団の活動を活発に進めること。 |
| 17. 声色(こわいろ) ⑩    | [名]    | 声の調子。こわね。  |
| 18. 手掛かり(てがかり) ②  | [名]    | 調べたり解決したりするためのきっかけ。                                  |
| 19. ニュアンス ①       | [名]    | 意味、色合い、声色などの微妙な感じや違い。                                |



- |                     |        |                                       |
|---------------------|--------|---------------------------------------|
| 20. 受け手 (うけて) ①     | [名]    | 受ける側の人。                               |
| 21. 取り繕う (とりつくろう) ⑤ | [他五]   | 過失や体裁の悪いことを隠して、その場を済ます。               |
| 22. 頼る (たよる) ②      | [他五]   | 当てにしてすがる。たのみにする。                      |
| 23. 離れ離れ (はなればなれ) ④ | [名・形動] | 一緒にいた人・ものが互いに離れてしまうこと。散り散りになること。      |
| 24. コスト ①           | [名]    | 経費。原価。                                |
| 25. 備蓄 (びちく) ①      | [名・他サ] | 万一に備えて蓄えておくこと。                        |
| 26. 下宿 (げしゅく) ①     | [名・自サ] | 部屋代、食費などを払って、他人の家の部屋を借りて住むこと。また、その住居。 |

## ■ 注釈

### 1. 本文に出ている携帯メールの記号:

|——二つの内容の区切り。

っっ——促音が入るような嘆息の音。

↘——下降調のイントネーション。

×——苦渋の顔。

- ### 2. 幸福の手紙——ある日、突然、知らない人から手紙が来て、「これと同じ内容の手紙をほかの人にできるだけたくさん送ると、幸福があなたに訪れます。」といった内容が書いてある。それを信じて、自分の知人・友人などに同じ手紙を送る。チェーンが伸びるようにどんどん広がっていく。これを俗に「幸福の手紙」と呼ぶ。



## 三幕の侍

### 1. 見掛ける

- ・あの人はこの辺でよく見掛けるが、どういう人かはわからない。
- ・今日の会合にはあまり見掛けない顔が多いみたいだね。
- ・ちょっとすみません、小さい犬を連れて5歳ぐらいの女の子を見掛けませんでしたか。
- ・順二君の姿を、最近全然見掛けないね。どうしているかな。

### 2. はやる／はやり

- ・一昨年はへそ出しルック、去年は厚底<sup>あつぞこ</sup>ブーツ、今年は何がはやるかな。
- ・近ごろ悪性の風邪がはやっていますから、気をつけないとけませんよ。
- ・特に特徴があるわけでもないけど、あの店はじつにはやっている。
- ・格好がどうのこうの、色がどうのこうのなんて野暮<sup>やぼ</sup>くさいことを言わないで。これは今はやりの服だよ。
- ・化粧や服装のはやりすたりが激しいのは、世の中が平和だからかな。

### 3. やり取り

- ・彼にはもう何年も会っていない。連絡といたら年賀状のやり取りぐらいだ。
- ・着いたとき、宴会がもう始まっていて、みんなが盛んにさかずきのやり取りをしている最中だった。
- ・どちらの側も言葉のやり取りだけで、まじめに交渉をまとめようという気がないらしい。
- ・電話でのやり取りをそばで聞いていたが、問題は相当こじれているらしい。

### 4. 報告

- ・トラブルの経過を社長に報告してから対策を考えよう。
- ・毎日きちんと作業の結果を報告書にまとめている。
- ・現地特派員の報告によると、二国間の紛争はもはや最悪の状態になりつつあり、戦争さえ取り沙汰<sup>さた</sup>されているという。
- ・今はやっと中間報告を受けた段階で、最終的に結論が出せるのは、もう少し先のことだ。



## 5. フル

- ・大丈夫、フルスピードで走れば間に合うよ。
- ・この記入はフルネームをお願いします。
- ・この四半期<sup>しはんき</sup>で、景気がよくなり、注文が増えて、機械はフル稼動だ。
- ・フランスに行ったら、ぜひ本場のレストランでフルコースのフランス料理を食べてみたい。
- ・この図書館はけっこう資料がそろっているから、ここにいる間はフルに利用したらいいよ。
- ・これまで築いてきた情報ルートをフルに活用して、入札情報を集めた。

## 表現と文型

## 1. ものがある

▲程度のはなはだしさに感動や驚きを感じたときの強い断定を表す。

- ・そのひどいやり方には憤懣<sup>ふんまん</sup>に堪えないものがある。
- ・その人には、刮目<sup>かくもく</sup>して見るべきものがある。
- ・その悲惨な情景には、筆舌に尽くしがたいものがある。

## 2. やら

▲不確かなこと、または、不確かな対比を表す。

- ・何やら言っているが、聞こえない。
- ・暗い中で、ドアの外で何やら動く気配<sup>けはい</sup>がする。
- ・難しい仕事とは言えないが、完成がいつになるやらわからない。
- ・岐阜とやらの山中に別荘を建てるそうだ。
- ・行くのやら行かないのやらはっきりしない人だね。

## 3. ~めく

▲名詞・擬態語に付いて五段動詞を構成する。そのようになる。それらしい様子を帯びる。

- ・木々が紅葉<sup>こうよう</sup>し、街中もようやく秋めいてきた。
- ・その血なまぐさい事件は、すっかり春めいて暖かくなった、とある一日の夕暮れに起こった。



- ・満天の星がきらめいて、まるでメルヘンの世界だ。
- ・そよ風が吹くと、周りの木がざわめくのが聞こえる。

#### 4. ～まくる

▲動詞の連用形に付いて、盛んにその動作をする意を表す。

- ・あの作家はたくさんの助手を使って取材をし、毎日原稿を書きまくっている。
- ・オートバイに乗り、フルスピードで走りまくることで、あり余っている青春のエネルギーを発散する。
- ・犯人は一生懸命逃げまくったが、結局逮捕された。
- ・30年もの間、彼はただひたすらに犯罪者を追いまくった。

#### 5. ～もある

▲原因・理由または事情の一つを表す。

- ・運が悪いこともあり、試合はさんざんな結果だった。
- ・奇跡が起こるといってもあるかもしれないし、やはり最後まで頑張るべきだ。
- ・彼は外出を億劫がるという性格のせいもあって、これだけはやっている海外旅行に、一度も行っていない。
- ・体調が優れないということもあるせいか、彼は最近とにかく機嫌が悪い。

## 練習問題

### 1. リーディング1の内容に沿って次の質問に答えよ。

A:

- (1) 日本の若者たちの携帯電話使用の現状をまとめよ。
- (2) 携帯電話の普及で、人間関係や人間同士のコミュニケーションにどんな変化がもたらされたか。
- (3) 携帯メールの多用で言語表現にどんな影響がもたらされたか。
- (4) 携帯メールのよさは何か。
- (5) 携帯メールを使うとき、人間同士のコミュニケーションとして、どんな点に留意すべきか。



B:

- (1) 「目を見張る」を日本語で簡潔かんけつに説明せよ。
- (2) 「大学生になっとけばよかった」という表現にある「～ておく」のニュアンスを簡潔に説明せよ。
- (3) 「対面接触を活性化する」を、わかりやすい日本語で説明せよ。

## 2. 次の各文の a～d から適当なものを選べ。

- (1) 面接試験を ( ) 際には、服装だけでなく髪型かみがたにも気を配ってください。  
a. 受けた    b. 受けている    c. 受ける    d. 受けようとする
- (2) 熱がひどく、起き上がる ( ) できない。  
a. にすら    b. のすら    c. ものすら    d. ことすら
- (3) 準備不足を ( ) ところで、もうどうにもならない。  
a. 悔やんだ    b. 悔やむ  
c. 悔やんでいる    d. 悔やもうとする
- (4) 愛情 ( ) 結婚しても、長続きながつづはしない。  
a. ないで    b. なくて    c. なしに    d. なくとも
- (5) 最近がいしゃは外車も珍しくないが、ロールスロイス ( ) 周りから好奇の目を向けられる。  
a. ともなれば    b. ともなるなら  
c. となったら    d. ともなく
- (6) 田中さんは会社が倒産してしまって、今結婚 ( ) と思うよ。  
a. どころではない    b. というものではない  
c. ことではない    d. ものではない
- (7) 信じ切っていた夫に裏切られた妻の驚きは、想像 ( ) 。  
a. でかたくない    b. のかたくない  
c. にかたくない    d. がかたくない
- (8) いくらスーツケースにしっかり鍵をかけても、盗まれてしまえば ( ) 。  
a. あれまでだ    b. それだけだ  
c. それまでだ    d. 完結だ
- (9) ゴーストタウンになったこの町は、 ( ) ネズミー匹さえいない。  
a. 人はおろか    b. 人でおろか  
c. 人もおろか    d. 人がおろか
- (10) その新人歌手しんしんは突然かし歌詞を忘れてしまい、泣き出さ ( ) の顔でステー



